

電話詐欺の手口④（架空料金請求詐欺 その2）

パソコンやスマートフォン画面に警告パターン

パソコンやスマートフォンを閲覧していると・・・

- ①警告音とともに「ウイルスに感染した」と表示される。
ウイルス感染と併せて「間違えた人や身に覚えのない人はこちら」等と表示され「サポートセンター 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇」が表示される。
- ②サポートセンターに連絡し、指示どおりパソコンを操作すると遠隔操作されるようになり、パソコン画面に片言の日本語を話すサポートセンターの者が登場し、「ウイルスに感染しているので、このままだとデータを抜き取られる。」
「ソフトをインストールした方がいい。」
- ③「コンビニに行き電子マネーを〇〇万円分購入してコードを教えてください。」
等と言われる。



ワンポイント解説です

不審点①

警告音とともにウイルスに感染したと表示される

見破るポイント①

パソコン全体に表示されたウイルス感染画面は、ほとんどが偽警告で、警告音はあなたを焦らせるための手口です。

不審点②

サポートセンターの電話番号が表示される

見破るポイント②

渡りに舟のごとくサポートセンターの番号がすぐさま表示されることは不審です。画面を閉じるか電源を切ってください。

不審点③

コンビニで電子マネー

見破るポイント③

コンビニで電子マネーを購入するよう言われるものは、詐欺の典型的な手口です。